



給食だより 2号

令和3年4月30日(金)
荒川区立第九中学校
学校長 宮崎 剛
栄養士 鈴木 ひかり

新学期がスタートして1ヶ月が経ちました。協力して準備することやしっかり食べること、丁寧に片づけることを意識して、給食時間を過ごせていますか？これは1年を通じて大切なことです。これからも意識して続けていきましょう。

〇食事のマナーを守りましょう！

<p>給食の前には手洗いをしましょう</p>  <p>気づかない間に意外と手は汚れています。給食の前には必ず手洗いをしましょう。</p>	<p>「いただきます」と「ごちそうさまでした」を言しましょう</p>  <p>食事を食べられることは当たり前ではありません。感謝の気持ちを込めて言しましょう。</p>	<p>食器やはしを正しく持って使おう</p>  <p>正しく持って使うと食べやすくなるほか、食べる姿が美しくなります。</p>
<p>ひじをついて食べるのはやめよう</p>  <p>姿勢が悪くなり、見た目も美しくありません。姿勢良く食べることを意識してみましょ。</p>	<p>口に食べ物を入れたまま話すのはやめよう</p>  <p>口に入れた食べ物が飛び散ると周りの人に不快感を与えてしまいます。</p>	<p>食事中は立ち歩かないようにしましょう</p>  <p>食事の途中に立ち歩いたり、ふざけたりせずに座って落ち着いて食べましょう。</p>
<p>がちゃがちゃと食器の音を立てるのはやめよう</p>  <p>周りにとって不快な音となる場合があります。また、食器が割れてしまう原因にもなりうるので、大切に使うてください。</p>	<p>食事中にふさわしい会話をしよう</p>  <p>汚い話や気持ちの悪くなる話は避けて、人の迷惑にならないようにしましょう。</p>	<p>好ききらいをせずに食べよう</p>  <p>苦手なものは一口だけでも食べるようにしましょう。</p>

〇牛乳のパックリサイクルが始まりました！



今年度より、荒川区内の小中学校の給食で生徒が飲み終えた牛乳パックのリサイクルが始まりました。生徒は給食後に手でパックを開きます。初めは歪な形をしたものも多かったですが、1ヶ月もたてばさすが九中生！とてもキレイに開けるようになりました。

ごみとして捨てるのではなくリサイクルに取り組みば再生として使用することができ、環境問題に対する意識の向上に役立ちます。



〇5月5日は端午の節句です！

別名「菖蒲の節句」ともいい、菖蒲湯に入って厄をはらい、かしわもちやちまきを食べ、男の子の健やかな成長と幸せを願います。中国から伝わった厄よけの行事がもとになり、「菖蒲」が「尚武・勝負」に通じることから、江戸時代に男の子の節句となりました。九中では、5月7日の給食で「ちまき」を提供する予定です。

〇八十八夜ってなあに？

「夏も近づく八十八夜♪」という茶摘み歌をご存じですか？八十八夜は、立春から数えて88日目のことで、今年は5月1日です。この時期から畑に霜が降りる心配がなくなるので、農家では、茶摘みや稲の種まきなどを始める目安の日とされていました。また、「八十八」の文字を組み合わせると「米」という漢字になることや、末広がりの八が重なることから、農作業を始めるのに縁起のいい日ともされます。



保護者の方へ 学校給食費の納入にご協力をお願いいたします



給食の食材は、ご家庭からの給食費で購入しています。そのため、給食費が滞ってしまいますと、給食の質を維持できなくなり、質の低下につながります。子どもたちにおいしい給食を提供するため、今年度も給食費納入にご協力をお願いいたします。

(第1回の引き落としは5月26日です。前日までに残高のご確認をお願いいたします。)